

とうかい Kyo-Do 協働 通信

「多様な主体による協働のあり方」について考えました！

第6回とうかいKyo-Do(協働)キックオフミーティングを2026年3月6日(金)に東海市芸術劇場多目的ホールで開催し、NPO・市民活動団体、地縁団体、大学・高等学校、企業等の関係者の計23人に参加していただきました。

多様な主体による協働のあり方(案)について共有するとともに、それぞれができることや協働してやってみたいこと等について意見交換を行い、多様なアイデアをいただきました！



検討テーマ	主な意見やアイデア
<ul style="list-style-type: none"> ●多様な広報媒体を活用した市民活動に関する情報発信 ●市民活動の立上げに向けた各種支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動(セミナーやマルシェ等)の人が集う企画 ・不動産管理会社を通して賃貸住宅にお住まいの方々への情報提供や発信 ・コミュニティラジオ番組に市民団体に出てもらい活動をアピールしてもらう ・団体、企業のカウンセリング
<ul style="list-style-type: none"> ●市民活動への参加に向けたきっかけづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い主体への参加の呼びかけ ・子育て中の親子がつながれるイベント ・お産の選択肢等について学ぶ機会づくり ・太田川駅ピカピカ大作戦
<ul style="list-style-type: none"> ●小・中・高・大学生など市民活動の未来の担い手の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・居場所づくりの手伝い ・「想い」を繋ぐこと(人と人、団体同士)。 ・若い世代がやりたいことを応援(コースセンター的) ・企業、寮生、留学生等への「ボランティア塾」
<ul style="list-style-type: none"> ●大学・企業などの市民活動団体以外との連携・協力の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校の子の昼間の家以外の居場所 ・町内会役員に高校生、大学生を入れたい ・各団体の活動評価システムから評価を ・ポールウォーキングで楽しく健康づくり
<ul style="list-style-type: none"> ●団体間交流・マッチング機会の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・小さなアイデアを稼働させ、情報を共有する ・市民団体のみではない、企業・大学等も交えた交流 ・オンライン+安心・幸福感のあるリアルな対面 ・大小問わずみんなの「やりたい」を見える化

グループワークの最後に、各自が考えた「私たちの協働アクション宣言」を全員で発表しました。情報発信や交流・マッチング、グループで考えた企画の実践アイデア等、各自が無理なく楽しく実践できるような、初めの一步となるアイデアを共有することができました。

本取組に関するご質問等は下記までお問い合わせ下さい

連絡先：東海市総務部市民協働課

電話：052-613-7525
0562-38-6136

Email：chiiki@city.tokai.lg.jp

発行者：東海市総務部市民協働課



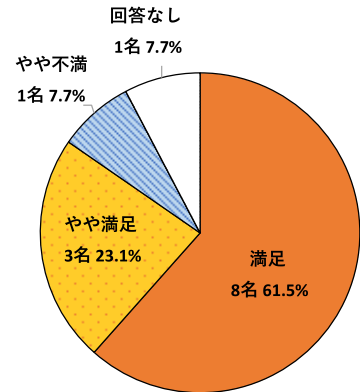
第6回のアンケート結果(抜粋)

1 全体の満足度

- 満足が 61.5%、やや満足が 23.1%で、8割以上の参加者が満足と回答しています。

1-1 その理由

- 参加者の熱い想いを共有できた
- 皆さんのパワーやまちを良くしたいという想いを感じることができた
- 今までの回で考えたこと等を活かして、みんなで実現したいプロジェクトが立ち上がった
- 想像以上に各テーブル議論が進んでおり、成果発表の時間がもっとあっても良かった
- 最終回の出席者が少なかったことは残念



2 特に学んだことや印象に残ったこと

- それぞれの立場で得意なことが多くあると感じた
- まちづくりへの取り組み方や参加の仕方が変わってきていることを感じた。尖った活動やちょっと参加したい層をどう拾えるか、考えるきっかけになった
- 市民活動センターの機能・施設・設備等のハード面について知ることができた
- やっていることを知ることはやはり大事
- 1+1+1=3以上になると思った
- みんなで(だれもが)取り組めるプロジェクトも良いし、とがったプロジェクトが多発しているのも楽しいという視点
- 色々な立場、仕事、経験の方と、東海市の話をざっくばらんにできたのは楽しかった
- 事業化できそうなイベントもあるような気がするが、ワークショップ終了後も継続審議して発展する仕組みが無いのはもったいない
- ワークショップで満足せず、落とし込み実践へ移していくこと

3 「今後チャレンジしてみたい協働の取組アイデア」について伝えきれなかったこと

- グループの活動をより活性化させたい。具体的には人を増やす！
- 面白い、楽しんでやれるアイデアが大事
- こうやって話す場(空間、時間、参加者)がいればグッと話しが進み、ワクワクが広がる。街のいたるところでこういった場がひらかれている東海市になったら良い
- アイデアの実現は、皆が本気で取り組めば簡単で難しいことではないと思う
- 資金面でも何かしらの制度を作っていたらと協働が活性化すると思う

4 市民活動センターに相談したいことや、今後つながりたい人や団体等

- 引き続き市民活動センターや市民協働課と情報交換させていただけると嬉しい
- キックオフミーティングに参加したことで、市民協働課の方々と出会うことができた
- 鉄道会社等の企業とつながり、駅の清掃活動等のイベントを実施したい